

株式会社喜多屋

国内外共に飲食店向けを中心に酒類消費が大幅に減少する中、201年間培った日本酒・焼酎の製造技術を活かし、これまでにない新たなジャパニーズウイスキーの開発製造を行い、国内外へ拡売し収益構造の改善を図る。

ジャパニーズウイスキー # ジャパンブランド # 海外市場 # 老舗酒造

現状

飲料・たばこ・飼料製造業（日本酒、焼酎）

世界的なコンペティション等に出品し国際的な評価を受ける日本酒、JAL国際線エグゼクティブクラス全線に10年間唯一搭載された焼酎等の製造・販売。コロナ禍で飲食店需要の低下だけでなく、将来的な人口減少・少子高齢化による国内需要の低下を脅威と捉え、創業202年の製造技術を活かし、ジャパニーズウイスキーの開発による事業再構築を目指す。

成長イメージ

飲料・たばこ・飼料製造業
（ジャパニーズウイスキー製造・販売）

コロナ禍でも伸長する日本産酒類の輸出市場を主ターゲットにジャパニーズウイスキーを展開。創業後202年で初となるジャパニーズウイスキーの製造であるが、バーボン中古樽を用いた長期熟成焼酎の製造で培った熟成技術と日本酒で認められた国際的なブランド力を活かし、新分野展開を図り、自社の成長と地域雇用の促進を実現する。



喜多屋（外観）



バーボン中古樽による長期熟成

VOICE

コロナ前から検討していた本事業だがコロナ禍で見送っていたが、補助金の活用で機会を得た。事前着手申請を認識しておらず、知っていれば申請したかった。

POINT

申請書は自社で作成。作成を通して自社の強み等を分析し、事業計画を整理できたことは財産。事業計画の作成は苦勞したが、このノウハウも今後活かす。

会社概要

代表者：木下 宏太郎 / 住所：福岡県八女市本町374番地
資本金：2,000万円 / 従業員数：49人 / TEL：0943-23-2154
Mail：info@kitaya.co.jp / HP：https://www.kitaya.co.jp/

創業202年の老舗日本酒焼酎蔵が造る
ジャパニーズウイスキー

事業再構築

新分野
展開